市政に対する一般質問通告書

受付第 号

令和7年11月10日午前 時分

令和 7 年11月10日

幸手市議会議長青木章様

幸手市議会議員 坂本達夫

下記のとおり通告します。	
質 問 事 項	要旨(質問はできるだけ詳細にお願いします。)
1 千塚西公園野球場は、市民の憩いの場	(1) 千塚西公園とその中にある野球場、それぞれの面積を伺う。
に変更を、について	(2) 千塚西公園は、都市公園の中でどのような種別に分類されているか。そしてその
	内容を伺う。
	(3) 令和6年度において、野球場の利用時間は、全体の何パーセントか。そして1年間
	の使用料収入はいくらか伺う。
	(4) 令和6年度において、野球場の利用代表者は、幸手市内に住所があるか伺う。
	(5) 令和6年度において、野球場の維持管理費、整備費用はいくらか伺う。
	(6) 木村純夫市長は、千塚西公園野球場をそのままとすべきと考えるか、それとも
	幸手市都市公園条例を改正し、市民の憩いの場に変更すべきと考えるか伺う。
	また、その理由を伺う。
2 交通事故から児童・生徒を守るために	(1) 木村純夫市長は、平成12年以来、中川崎、下川崎の交通量の増加と、この地区の
都市計画道路杉戸幸手栗橋線の早期整備	児童・生徒の交通安全について、どのような認識を持っているか伺う。
を、について	(2) 木村純夫市長は、児童・生徒の関わる交通事故をなくそうと努力されていると思う
	が、児童・生徒の関わる交通事故について、どんな意見をお持ちか伺う。

ss 00 +	
質問事項	要 旨(質問はできるだけ詳細にお願いいたします。)
	(3) 交通事故から中川崎、下川崎の児童・生徒を守るためには、都市計画道路杉戸幸手 栗橋線の早期整備が必要と考えるが、市長はこの道路の、測量、設計、用地買収、工 事を、どのような年度計画で予定しているか伺う。
3 自治会への加入推進について	(1)最近5年間の自治会加入率を伺う。地区ごとの加入率が分かれば、資料の提出をお願いしたい。
	(2) 自治会加入率が低いと、幸手市の行政運営上、どのような点に支障をきたすか伺う。
	(3) どのような市民が、自治会に加入しないのか。それは何故か伺う。
	(4) 自治会に加入に関わる様々な問題に対し、幸手市には相談窓口があるか伺う。
	(5) 幸手市は、自治会への参加を促す条例を制定し、地域のコミュニティづくりを積極
	的に進めるべきと考えるが、木村純夫市長の考えを伺う。
4 高齢者のゴミ出し支援について	(1) 幸手市の高齢化率は、令和7年10月1日現在、36.0%である。つまり、約2.7人に
	1人は65歳以上の高齢者である。では、65歳以上の高齢者の中で、一人暮らしの
	割合は、男性で何パーセントか、女性で何パーセントか伺う。
	(2) 65歳以上の高齢者が、ゴミ出しに不便を感じているかについて、市は調査したこ
	とはあるか伺う。調査があれば、65歳以上の一人暮らしの高齢者の何人が、不便
	を感じているか伺う。
	(3) その不便とは、具体的にどんな点を不便と感じているか伺う。
	 (4)その不便な点を、高齢者はどのようにして解消しているか伺う。
	(5) 高齢者のゴミ出しに対し、幸手市はどのように関わることを予定しているか伺う。